



CORPORATE PROFILE

人とコンピューティングの力で 世界平和に貢献する

「人の創造力とコンピューティングを融合させ未来をつくる企業になる」 独自のソリューションサービス戦略で課題を解決する。

国連の推定では、世界人口は、1950年におよそ25億人、現在はその3倍の77億人、そして2050年には97億人へと、今後30年間で20億人の増加となる見込みと言われている。

その背景として、20世紀の大戦のような悲劇を繰り返さないように世界が努力し、貧困や格差などまだ多くの課題があるものの、新興国や第三諸国の市場参加によるグローバル化が本格的に進んだことで、人々の生活はより豊かになり、医療などが発達したことで平均寿命が延び、紆余曲折ながらも人類は一步一步より良い世界へと向かっているからだと思えます。

しかしながら、世界の人口が増え続けたことで、21世紀の人類と地球環境にとって環境、資源、エネルギー、健康、食糧、生活など経済発展と地球環境の保全を両立しなければならない難しい挑戦が出てきています。例えば、生物が生きていける自然環境の維持、環境負荷低減に寄与する素材の開発、電子機器に欠かせない希少天然資源に代わる代替材料の開発、そして環境に優しい製品づくり、安全で効率のよい持続可能なエネルギーの開発とその社会インフラの構築、人類が今まで経験したことのない超高齢化社会に向けた健康寿命の延伸や少子高齢化に耐え得る安全・安心な新しい社会環境の構築、増加する世界の人口に対して争わずに食べていけるだけの食糧生産など様々な課題が挙げられます。

これらの21世紀の課題を解決するためには、科学技術の研究手法として用いられる理論と実験、コンピュータシミュレーションを用いる計算科学、ビッグデータ解析・機械学習・人工知能を用いるデータ科学のそれぞれの手法の強みを活かしつつ相互に得られた知見を活用しながら、大学や研究機関での基礎研究と応用研究に始まり企業の最先端研究開発による科学技術の発展が必要不可欠です。

当社は、科学技術の発展に寄与すべく、「人とコンピューティングの力で世界平和に貢献する」ことを経営理念に掲げ、世界の人々が安心、安全で平和に暮らすためには、共存共栄を基本にそれぞれの国の特徴を活かせる科学技術の発展と、そこに産業があり、やりがいを持てる仕事があることだと確信しています。

当社は会社設立以来、「人の創造力とコンピューティングを融合させ未来をつくる企業になる」というビジョンを持ち、人類の難題に挑戦している研究者や開発者に寄り添い、知恵、努力、コミュニケーションとコンピューティングを通じてそれぞれが抱えている課題やニーズを共に考え、「研究者には研究する力、開発者には製品を開発する力を提供すること」をミッションとし、それが当社の果たすべき役割であると位置づけています。

その当社の果たすべき役割を実行していくために、当社が発展させてきたハイパフォーマンスコンピューティング事業と産業コンピュータ事業を活かし、世の中に次から次へと誕生してくるマイクロプロセッサやデバイスなどのハードウェア、ミドルウェア、シミュレーションや機械学習、深層学習などのアルゴリズム、アプリケーション、ネットワークやクラウド技術などのコンピューティングに関わる最先端の要素技術を科学技術やものづくりの研究者や開発者の成果に結びつくツールや製品サービスとして実用化し、当社が提供する3つの強力なソリューション・ツールが互いに掛け合わされて3乗の効果で発揮する「S³ as a Service」(Sキューブソリューション as a Service)という独自のソリューションサービス戦略を展開してまいります。

より良い社会の実現に向けて技術で挑戦し、これからも立ち止まることなく、事業を通じて人類と地球の未来に貢献するという志の実現に全力投球していく所存です。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



HPC システムズ株式会社
代表取締役

小野 鉄平



HPC システムズが提供する S³ as a Service

研究者には研究する力を、開発者には製品を開発する力を。
サイエンステクノロジーの発展を支援する 3 つの「S」



HPC・CTO

SYSTEM as a Service

- ▶ HPCシステムインテグレーションサービス
- ▶ HPC・CAE・DL/AI・HPDAシステム
- ▶ CTO(Edge/産業用コンピュータ)サービス



計算化学

SCIENCE as a Service

- ▶ 計算化学ソフトウェア開発・販売
- ▶ 計算科学アプリケーションビルド
高速化/並列化サービス
- ▶ アルゴリズム・ソフトウェア開発
- ▶ 計算化学コンサルティング
- ▶ 計算支援・受託計算サービス
- ▶ 研究開発支援サービス



クラウド

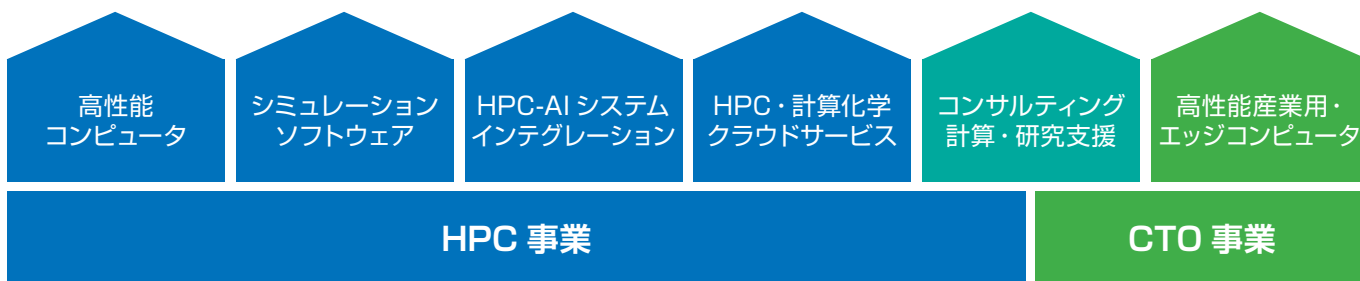
SCIENCE as a Cloud

- ▶ SaaS サイエンスクラウドサービス
- ▶ ChemPark・TERA サービス
- ▶ HPCクラウド基盤設計・インテグレーション



目指したのはお客様の課題を解決する コンピュータ&ソリューション

「スーパーコンピュータからエッジコンピュータ」まで網羅するコンピューティングソリューション

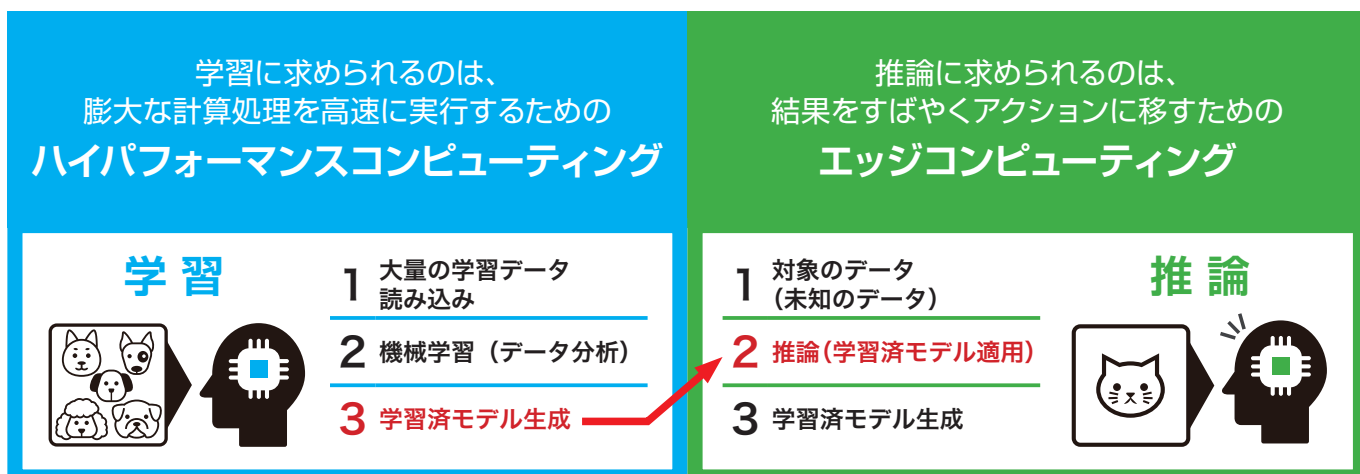


「スーパーコンピュータからエッジコンピュータ」まで網羅するコンピューティングソリューション

計算科学	計算科学ソリューション (Computer Science Solution) 計算化学ソリューション (Computer Chemistry Solution) CAE ソリューション (Computer Aided Engineering Solution)	画像処理コンピュータ 医療機器用コンピュータ IoT / エッジコンピュータ ディープラーニングコンピュータ
データ科学	データ科学ソリューション (Data Science Solution) ビッグデータ解析、機械学習、ディープラーニング、人工知能 (AI)	

HPC事業×CTO事業の両輪でサービスを展開

計算処理を高速に実現するためのハイパフォーマンスコンピューティングのハードウェア、ソフトウェア、システムインテグレーション、コンサルティングによるワンストップサービスから、工場生産設備・製造装置・検査装置・制御機器や交通インフラなどエッジで処理する産業用コンピュータやエッジコンピュータの開発生産までを一気通貫でご提供します。



HPC 事業部

科学技術計算により、新しい未来を創造されるお客様へ。研究内容によって使用される計算手法、必要な計算能力、必要なサポートが異なります。私たちはお客様の要件とご予算に応じてより最適なシステムを提案し一緒に未来を創造していく事業を展開しています。

- 商用、非商用を問わず、科学技術計算分野のアプリケーションについて、徹底的に検証されたハードウェアと対応 OS でベンチマークを行い、最高のパフォーマンスを追及しています。また、各種製品で実計算を行った場合にどのくらいの結果が期待できるかお客様ご指定のアプリケーションや入力データでもベンチマークを承っています。
- ご導入前に、実機またはリモート環境を用意して説明いたします。また、導入後の計算環境の整備や既存のクラスタとの一元化にも対応いたします。
- ご導入いただく計算機のネットワーク設定、開発環境設定、アプリケーションインストール、ユーザー環境設定など、お客様ご自身で行うには手間のかかる作業について事前に情報をお伺いした上で、出荷前に完了しています。お手元に届いた日からすぐに計算が可能です。

各種ソリューション

■ 高速化サービス

お客様からソースコードをお預かりして、迅速に高速化コード (OpenMP/MPI/CUDA 等) を作成しお渡しいたします。自作ソフトの高速化を希望されるお客様に最適のサービスです。

■ サイエンスクラウド (クラウドサービス)

様々な科学技術計算アプリケーションを、最適化されたシステム構成で手軽にご利用いただける、高性能・高信頼なクラウド計算環境です。ハードウェアの調達コストやアプリケーションライセンスの取得の手間を省くことができ、サーバー構築をせずに最初から動作確認済みの環境を使えます。当社の経験豊富な技術員がシステムの構築・保守・運用支援を行うことで、煩雑なサーバー管理作業から解放され、快適に安心してご利用いただけます。

■ 計算化学ソリューション

実験研究や材料開発の効率化等のために、量子化学・分子動力学のような計算化学を「道具」として活用したいという需要は年々高まっていますが、実際は計算化学を実用的に利用している研究室や企業はまだまだ少ないのが現状です。そこで、計算化学ソリューションとして、5つのサービスを提供しております。

- ① 研究支援ソフトウェア：計算化学をもっと手軽に、もっと便利に
- ② 受託計算サービス：計算化学のアウトソーシング
- ③ 計算サポートサービス：ソフトの使い方やエラー対処をサポート
- ④ 計算化学セミナー：シミュレーションの導入から活用法まで
- ⑤ コンサルティングサービス：研究テーマに沿った研究開発を支援

CTO 事業部

産業用途で使われるコンピュータの開発、生産、保守、各種のカスタマーサービスを通じて、お客様の挑戦を支援します。まず、お客様の課題を共有するところからはじまり、仕様面から運用面にいたるすべてを最適化します。HPC システムズがお客様ビジネスの一部として関わることで、お客様にとって常に新しい課題に取り組めるパートナーだと、私たちは考えます。

産業用ハードウェアサービスを支える 2 本の柱

産業用コンピュータ製品

お客様のビジネスに求められる柔軟性や、継続性、品質を実現し、単に製品を開発・製造するだけでなく、サービスや情報の活用を通してお客様をサポートします。

カスタマイズサービス

お客様の課題解決に寄り添い、コンピュータスペックだけではなくご利用用途や設置環境、接続機器、ソフトウェア処理などの情報を総合的に理解し、求められる性能や機能、品質を継続的に提供いたします。

思いをカタチに

問題解決への要求事項は、既成概念にとらわれず柔軟に性能・環境・品質・供給性…あらゆる可能性から考えて一番良いカタチに仕上げます。

■ 最適な部材調達

多角的な視点で最適な部材を調達するため、開発段階から調達部門が携わり、グローバルネットワークを活かした計画的かつスピーディーな仕入れを行います。

■ 確かな生産技術で品質を追求

トレーサビリティに優れた工程、フレキシブルな生産対応。時間・部材・人員に関わるプロセスを効率化することで、高い品質を提供します。量産サイズや工数に縛られない最適な方法を追求します。

■ 量産後も継続してお使いいただくために

万が一の故障時の修理対応、終息部材やロードマップの情報共有、レガシーパーツやアップグレードの相談などに関する定期的な情報交換の場を創出します。

ノウハウの蓄積とプロセス改革への挑戦 信頼性を高めるための取り組み

国内に生産拠点を置く信頼性

独自のオンライン生産支援システム「ProMIS」による、確実な品質管理。

国内の生産拠点にて、お客様ごとに異なるニーズに柔軟に対応。部材の選定から性能評価まで一貫した体制で、「小回りの利くサービス」や「多品種変量生産」を実現。オンライン生産支援システム「ProMIS」により、生産工程の情報をデータベース化し、漏れ・ミスを回避しています。さらに、工程改善や作業員教育にフィードバックする品質管理システムを構築しています。



お客様ごとの多種多様な要望にお応えするために、多品種変量生産に効率的な半セル生産方式を採用。

「ISO 9001」「ISO 14001」認証取得

HPC システムズ株式会社 CTO 事業部は、品質マネジメントシステム「ISO 9001」および環境マネジメントシステム「ISO 14001」の認証を取得しています。

「最高の品質とサービス」をスローガンに、お客様とのコミュニケーションを大切に、ご要望にきめ細かくご対応できるよう技術力とサービス力を高め、高品質な製品とサービスをご提供してまいります。併せて、より一層の業務の効率化を目指します。また、環境負荷の低減と環境汚染の予防に努めるべく、開発、購入、製造、販売プロセスなど事業のあらゆる面で効率化を推進し環境に優しい活動を推進します。製品やサービスの品質向上を図り、省資源化や廃棄物対策の推進に努めます。環境に配慮した製品やサービスの開発に努め、お客様へご提供すると共に グリーン購入の推進及び、製品のコストダウンをはかり、より一層の社会貢献を目指します。

積極的なプロモーション活動

主に HPC・AI・IoT の分野における展示会を通じて来場者と対面で接することで効率的で効果的なビジネスマッチングやマーケティング・コミュニケーションに取り組んでいます。

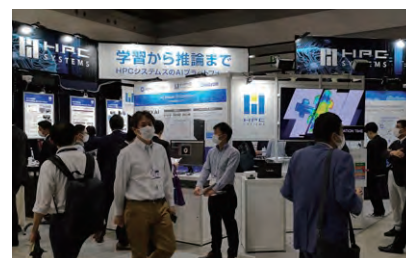
主な出展イベント（順不同）

国内

- ANSYS INNOVATION FORUM
- 高機能素材 Week
- 高分子のためのキャラクタリゼーションセミナー
- AI・人工知能 EXPO
- Japan IT Week 関西（組込みシステム開発技術展）
- ITpro EXPO(ビッグデータ EXPO)
- Japan IT Week 秋（クラウドコンピューティング EXPO)
- Embedded Technology 展
- 画像センシング展
- 国際画像機器展
- フラールン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム
- 光化学討論会
- 基礎有機化学討論会
- 天然有機化合物討論会
- 錯体化学会
- 日本気象学会 2023 年度秋季大会

海外

- ACS FALL 2023 (米国化学会)
- Supercomputer Conference, SC23 (米国)
- FEMS EUROMAT 2023 (ドイツ)
- Vietnam AI Summit 2023 (ベトナム)
- ベトナム語の大規模言語モデルのコンテストを開催
- MAPR2023 (ベトナム)
- KSE2023 (ベトナム)



スポンサー支援

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

HPC システムズは、大会スポンサーとしても活動しつつ、CAE 向けの計算機システムを多数納入してきた実績を活かし、参加する各チームに CAE 環境を提供するスポンサーとなっています。

ワークステーションの貸与をはじめ、クラスター計算機による大規模計算の実施支援、ソフトウェアベンダーと協力をうけながら、支援を実施しています。ものづくりへの情熱のある学生との交流は、大きな刺激となっています。また、応援するチームの成績だけでなく、支援によりどういことができたか、という報告が、日々の業務の活力となっています。

現在支援しているチーム

- 東海フォーミュラクラブ
- 京都工芸繊維大学 Grandelfino
- 名古屋工業大学フォーミュラプロジェクト
- 豊橋技術科学大学自動車研究部
- 九州工業大学 KIT Formula



コンピュータによる解析技術は日々進歩しており、現在では世の中のほぼ全てのプロダクトがその恩恵を受けています。ところが、それを使いこなせる人はまだ僅かという問題があります。その技術を駆使して夢を実現しようとしている学生や子どもたち。将来は高い生産性を実現するエンジニアや、高度な研究を行う研究者になるであろう彼らには、本当の計算環境を使ってもらいたい。才能をどんどん伸ばしてもらいたい。HPC システムズはそう考えています。

インターン受け入れ

HPC システムズではインターンの受け入れを実施しています。当社のお客様は、科学技術の最先端にいる方々ばかり、そこからの要望は刺激的です。自らの力と発想で自由な課題にチャレンジしていただきます。

オープンソース支援

開発の成果を皆でシェアすることで、多様な視点や要望を盛り込んで発展しているオープンソースソフトウェア。それを利用して科学の探求、技術の進歩や改善が行われています。それが HPC の世界をまたさらに大きくしていく、そう信じて HPC システムズは、それを担う活動を支援しています。

分子科学シミュレーションワークショップ

シミュレーションを活用した研究開発の実際を知り、情報交換できる場をご提供。

分子科学の一翼を担う計算科学は、近年コンピュータの進歩と共に飛躍的に発展しています。量子化学を基礎とする分子軌道法や密度汎関数法は基礎理論が確立され、Gaussian や GAMESS 等のソフトウェアの普及により、大学は勿論のこと企業の研究開発でも広く使われ、化学者にとって身近なものとなっています。HPC システムズは「計算は難しい」「どのソフトウェアを使えばいいのか、どうすれば実際の素材開発に役立てることができるかわからない」という化学者の声に応える形で、シミュレーションを活用した研究開発の実際を知り、情報交換できる場として「分子科学シミュレーションワークショップ」を開催しました。





会社概要

社名	HPCシステムズ株式会社 (英文名:HPC SYSTEMS, Inc.)
設立	2006年(平成18年)7月3日
株式資本金	2億3,004万円(2023年12月31日時点) 東京証券取引所 グロース市場上場(証券コード:6597)
本社	〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 8階 03-5446-5530(代表) / FAX:03-5446-5550(共通) HPC事業部(科学技術計算用計算機) TEL:03-5446-5531(営業) / 03-5446-5532(サポート) CTO事業部(カスタム産業用PC) TEL:03-5446-5535(営業) / 03-5446-5536(サポート)
先端技術開発センター	東京都港区芝浦3-13-3 芝浦SECビル 4F 〒600-8412 京都府京都市下京区烏丸通綾小路下る二帖半敷町646 ダイマルヤ 四條烏丸ビル5F-B TEL:075-353-0120 / FAX:075-353-0121
西日本営業所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-22-24 ATS広小路ビル5階 TEL:052-265-8453 / FAX:03-5446-5550
名古屋営業所	〒289-3181 千葉県匝瑳市野手174-1 TEL:0479-67-1101
匝瑳工場	4F.-4, No.92, Baozhong Rd., Xindian Dist., New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.) (新北市新店區寶中路92號4F-4) TEL:886-2-8919-3650 / FAX:886-2-8919-3662
台湾支店	127名(2023年12月31日時点) (正社員、契約社員、アルバイト、派遣社員含む)
従業員数	代表取締役 小野 鉄平
代表者	株式会社みずほ銀行 銀座通支店 株式会社三井住友銀行 銀座支店 株式会社りそな銀行 東京中央支店
主要取引銀行	

グループ会社

Intelligent Integration Company Limited ベトナム社会主義共和国 ハノイ市

沿革

2006年	7月	HPCシステムズ(株) 東京都江東区枝川一丁目にて設立
	10月	パーソナル・クラスター「BoxCluster® X」を販売開始
2007年	4月	東京都江東区青海二丁目に移転
2008年	1月	AIAA(米航空宇宙学会)に出展
2010年	2月	GPGPUによるプログラム高速化サービスの提供を開始
	7月	HPCシステムズ(株) 西日本営業所を開所
2011年	10月	東京都港区海岸三丁目に移転
	3月	解析用HPCリモートサービス「TERA」の提供を開始
2013年	3月	解析用HPCリモートサービス「TERA」の提供を開始
2014年	1月	HPC事業において、「計算化学ソリューション」の提供を開始
2016年	1月	自社開発ソフトウェア「Reaction plus Pro」の販売を開始
	4月	NVIDIA Partner Network (NPN)に認定
2018年	7月	ANSYS社と「ANSYS Preferred Solution Partner」締結
	9月	東京証券取引所マザーズに株式を上場
2019年	2月	「富士」のクラウド的利用プロジェクトの共同研究パートナーに採択
	3月	名古屋営業所を名古屋市中区に開設
	4月	アズワン株式会社との資本業務提携
	7月	現地法人Intelligent Integration Company Limitedをベトナムハノイ市に設立(2020年7月より事業開始)(現、非連結子会社)
2020年	5月	現地法人Intelligent Integration Company Limitedをベトナムハノイ市に設立(2020年7月より事業開始)(現、非連結子会社)
	7月	(株)QunaSysと量子コンピュータを応用した技術開発で業務提携契約を締結
2022年	4月	東京証券取引所の市場区分の見直しによりマザーズからグロース市場に移行

本社



西日本営業所



匝瑳工場



HPC

検索

<https://www.hpc.co.jp/>